



2023年12月26日  
株式会社北陸銀行  
日本海ガス株式会社

## 株式会社北陸銀行と日本海ガス株式会社との 「カーボンニュートラルガス(森のチカラガス)証明書交付式」について

株式会社北陸銀行（代表取締役頭取 中澤 宏、所在地：富山市、以下「北陸銀行」）と、日本海ガス株式会社（代表取締役社長 土屋 誠、所在地：富山市、以下「日本海ガス」）は、カーボンニュートラルガス(森のチカラガス)（※1）の需給に関する契約を締結し、本日12月26日「カーボンニュートラルガス(森のチカラガス)証明書交付式」を執り行いました。

本契約により、北陸銀行（富山市内の都市ガス選択約款ご契約11店舗）で使用する都市ガスの全量について、2024年1月よりカーボンニュートラルガス(森のチカラガス)が供給され、CO<sub>2</sub>削減量は年間約390t（※2）となり、杉の木で約2.7万本（※3）のCO<sub>2</sub>吸収量に相当します。

なお、8月31日付『富山市内における森林保全活動推進に関する連携協定書』（※4）に基づき、富山市カーボン・オフセット運営協議会が創出したカーボンクレジットを活用し、日本海ガスが北陸銀行へカーボンニュートラルガス(森のチカラガス)を供給するのは本件が初めてとなります。また、森林由来の地産地消クレジットを活用して、オフセットされたガスを民間企業へ供給を開始するのは全国初となります。

北陸銀行は、環境先進金融グループを目指し、様々な施策による自社の脱炭素化推進とともに、環境貢献企業として地域との連携強化による持続可能な社会の実現に取り組んでいきます。ほくほくフィナンシャルグループとして掲げる「2030年のカーボンニュートラル」に向け、積極的に推進してまいります。

日本海ガスは、「快適で豊かなくらしの創造と地球にやさしい環境づくりに貢献する総合エネルギーグループを目指す」という日本海ガス絆ホールディングスグループ経営理念のもと、カーボンニュートラルガスの普及を促進することにより、更なるCO<sub>2</sub>排出量の削減と、脱炭素社会の実現および地域の持続的な発展に貢献してまいります。

（※1）カーボンニュートラルガス(森のチカラガス)

天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの全工程で発生する温室効果ガスを、カーボンクレジットと相殺（カーボン・オフセット）して、発生する温室効果ガスを実質的にゼロとみなす都市ガスのこと。

（※2）2022年1月から2022年12月までの実績値より算出

（※3）年間0.014t/本として算出（出所：林野庁）

（※4）富山市内における森林保全活動推進に関する連携協定書

富山市カーボン・オフセット運営協議会、当社の都市ガス卸元購入先である株式会社INPEXおよび日本海ガスの3者で富山市が森林組合と共に行う森林保全活動を推進するとともに、同活動により創出されたカーボンクレジットの活用促進や、温室効果ガスの排出削減に向け、相互に連携しながら取り組む協定のこと。

■本件に関する問い合わせ

日本海ガス株式会社

エネルギー営業部 都市エネルギーグループ

野村・辻石 TEL : 076-431-1400

日本海ガス絆ホールディングス株式会社

人事広報部 CSR 推進グループ

堀井・青木 TEL : 076-443-1812

株式会社北陸銀行

経営企画部 総務室

経営企画部 サステナビリティ推進グループ

経営企画部 広報 CSR グループ

TEL : 076-423-7111